



読書のすすめ

副校長 山田 七恵

街路樹の木々がすっかり色づきはじめ、校庭のプール横の柿の木にたくさんの実が付きましました。すっかり秋の深まりが感じられる季節となりました。秋というと、スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋と言われるように、何をするにも絶好の季節です。今月、田柄小学校では約3週間の読書旬間がありました。この期間は、読書に親しむ様々な取組が行われました。

その中の一つに、読み聞かせがありました。この読み聞かせには、多くの保護者のボランティアの皆さんが参加してくださいました。校長・副校長も読み聞かせで、いくつかの教室を回りました。また、図書委員会の5・6年生による、放送での読み聞かせも行われました。図書委員会の読み聞かせは、給食の時間に放送で流されました。読み聞かせをする本は、子供たちが自分で選びました。読み聞かせ当番の図書委員会の子供たちは、どの子も初めは緊張した面持ちで本を持って放送室へやってくるのですが、いざ読み始めると本の世界に入り込み、落ち着いて本を読んでいた。大人顔負けの読み聞かせで、教室で聞いていた全校児童がしっかりと聞き入るほどでした。

読書は、一人で読む楽しさと、読んでもらう楽しさがあります。読書の効用について、様々言われますが、読書で得られる一番よいことは、「本を読むことによって楽しい時間が過ごせる。」ということだと思います。本の世界に入り込むことによって、自分でない人物になったり、見たことや経験したことがない体験ができたりします。一人でじっくり本を読み、本の世界に浸る時間もよいものですが、読み聞かせによって得られる楽しい時間も子供たちには必要です。読み手と一緒に本の世界に入り、楽しい時間の共有ができます。私が読み聞かせをした本は、「5分で落語の読み聞かせ」という本でした。落語は、江戸時代にその形ができ、現在まで伝承されている伝統的な話芸の一種です。最後に「オチ」がつくことも一つの特徴です。本当の落語は、身振り手振りのみで噺を進め、一人何役も演じます。「5分で落語の読み聞かせ」の本は、たくさんの落語が短くまとめられ、子供も大人も楽しめる本です。私が読み聞かせをしたクラスの子供たちはじっくり聞いて、「オチ」を感じとっていました。

ご家庭でも、ぜひ家族と一緒に本を読む時間をつくってみてください。秋の夜長、テレビやゲームの電子音を切って、本の世界に入る時間を一緒に過ごしてみたいはいかがでしょうか。読んだ本についてお子さんと話をするだけでも、すばらしい時間が過ごせると思います。

～ 子ども達の

総合的な学習の時間「共に生きるII」講演会（9/25）

5年担任

年齢、性別、国籍、障がいの有無…などに関わらずすべての人たちが、共に暮らしやすい世の中とは？

それを考えるきっかけになればと、今回、全盲でありながら、エンジニアとして活躍されているお2人をゲストティーチャーとしてお迎えし、お話を聞いたり、質問に答えていただいたりする時間を取ることができました。PC上の文字を点字や音声に変換すれば分かること、スマートフォンで撮影すれば、大抵の物は文字を音声変換して認識できることなどを、実演も交えて教えてくださいました。日常生活において、困っていることはあまりないというお2人に、子どもたちも驚いた様子でした。誰にだって得意なこと、苦手なことがあって、できないことは助け合えばいい。みんな同じ「人」として向き合ってほしいというお話に、真剣な表情でうなづく姿が見られました。



読書旬間（10/5～23）

学校図書館担当

読書旬間には、朝読書やボランティアの皆さんによる読み聞かせ、図書委員会の企画などを行いました。図書委員会は、「たくさんの人に図書室に来てもらいたい」と考え、多くの企画を考えました。しよりのプレゼントや本の内容クイズ、放送での読み聞かせ、おすすめの本紹介などたくさん取り組みの結果、旬間中はいつも図書室にたくさんの子供たちが訪れ本を借りていました。国語の時間に、図書管理員の先生からブックトークなどをしていただいた学年もありました。ボランティアの皆さんによる読み聞かせは、どのクラスも真剣に聞いていました。この機会に、多くの子がすてきな本に出会うことができました。これからもたくさん本に出会い、楽しく読書をしてほしいです。



商店街見学（10/16）

3年担任

3年生の総合的な学習の時間に、商店街で働く人たちの工夫についての学習をしています。そこで、ハッスル通り商店街に見学に行きました。見学に行くまでに、自分が調べたい店のグループに分かれ、それぞれインタビューの練習や質問内容を決めていきました。

当日は、2年生の生活科見学の時よりもレベルアップした子どもたちの姿が見られました。それは、「臨機応変に対応すること」です。用意しておいた質問や感想だけでなく、その場で考えたことや感じたことを組み合わせながら、お店の方々に上手に伝えることができました。

これからまとめの学習に入っていきます。それぞれグループごとにまとめ方を考えます。当日の発表会が今から楽しみです。



学校生活

遠足 (10/20)

1年担任

光が丘公園に遠足に行きました。公園では、初めにちびっこ広場の遊具で遊びました。友達と仲良く遊んだり、遊びに来ている小さい子のことを考えたりしながら活動することができました。次に、芝生広場でお弁当を食べました。友達と広い芝生の上でお弁当やおやつを食べているときは、みんな笑顔でとても楽しそうでした。お弁当の後はクラス遊びもしました。帰りには、どんぐりや落ち葉を拾いながら秋を感じることができました。

今年度は、学年全体で活動したり、校外に出かけたりする機会がありませんでした。しかし、先日行われた交通安全教室で学んだことを生かして、安全に気をつけて元気よく行って帰ることができました。



環境教育出前授業 (10/21)

6年担任

1～3校時、6年生の3クラスで環境教育の出前授業がありました。講師に来てくれたのは、大学1年生の安居院（あぐい）さんです。全国各地の大学生が立ち上げた環境問題について取り組んでいる団体に所属しています。

安居院さんは、動物やごみの写真を子供たちに示しながら授業してくれていました。わかりやすく、熱い思いがこもった話し方で、どのクラスの子供たちも真剣に聴いたり考えたりしていました。「破れた布は縫って使う」「詰め替え用の容器を使う」など、様々な考えを出していました。

未来の地球を守るために、未来の美しい海を守るために、一人一人が今できることを実践していきます。



部活動体験 (10/23)

6年担任

10月23日（金）に田柄中学校に部活動体験に行きました。

実際の中学校の様子を見たり体験したりすることで、これから始まる中学校生活の不安を少しでもなくし、よりよいスタートを切ることをねらいとしています。

今年度は感染症対策の関係で1つだけの部活動体験となりました。また、雨天の中で思ったような活動ができない部活動もありました。それでも、中学生が各部活動の特色を工夫しながら紹介している姿が印象的でした。また、生徒会役員の生徒たちの挨拶がとても立派で、『中学生ってすごい』『かっこいい』と子供たちは驚いていました。

中学校生活では、多くの時間を部活動で費やします。進学する中学校の部活動について考えるよい機会となりました。





日	曜	《11月の行事予定》
2	月	就学時検診(B時程 4時間授業)
3	火	文化の日(東京都教育の日)
4	水	安全指導 個人面談①(B時程)
5	木	委員会発表集会 元気アップタイム サクラ草交流(1年)
6	金	クリーン運動(1~4,6年生) 委員会活動
9	月	全校朝会 家庭学習強化週間Ⅱ始(~15日)
10	火	個人面談②(B時程) 遠足(2年)
12	木	個人面談③(B時程)
13	金	5時間授業日(会議のため) クリーン運動(5年)
14	土	土曜授業日(B時程 4時間) 租税教室(6年) 体育発表会 (1~3年)
16	月	個人面談④(B時程) 遠足予備日(2年)
17	火	個人面談⑤(B時程)
19	木	個人面談⑥(B時程)
20	金	個人面談⑦(B時程・予備日) 心臓検診(1年)
23	月	勤労感謝の日
24	火	持久走月間始(~12月11日)たてわり班活動
25	水	午前授業(B時程・研究会のため)
26	木	元気アップタイム
27	金	クラブ活動
28	土	土曜授業日 (3時間) 体育発表会 (4~6年)
30	月	全校朝会

・予告なしで避難訓練があります。

体育発表会について

体育主任

中止になった運動会の代替行事として「体育発表会～田柄陸上～」を行います。子供たちの頑張りを、ぜひ、ご参観ください。

日時

11月14日(土)		11月28日(土)	
時程	学年	時程	学年
9:25~	1年生	8:55~	4年生
10:30~	2年生	9:45~	5年生
11:20~	3年生	10:50~	6年生

種目

①徒競走 ②リレー

※9月に配布したお知らせも併せてご覧ください。
※受付や会場図、スタートとゴールの位置、参観の注意などは、後日詳細を配布します。

持久走月間について

体育行事委員会

12月12日(土)の持久走記録会に向けて、持久走月間が始まります。

期間：11月24日(火)~12月12日(土)

取組：①持久走カードを配布します。

(自分のめあてをもち、走った距離を記録します。休み時間等に活用します。)

②中休みに一斉5分間走を実施します。

[12月7日(月)~12月11日(金)]

体を強くするとともに、あきらめないで最後までやり抜く心を育てることをねらいとしています。自分のペースで最後まで走ることができるように取り組ませていきます。

※持久走記録会のお知らせや詳しい内容につきましては、後日お手紙をお配りいたします。



お知らせ

○ALT マイケル・コバーン先生が、ご家庭のご都合で急遽、帰国されることになりました。10月20日より、マリアン・ワタナベ先生が引継ぐことになりました。よろしくお願ひします。

○10月中旬より、冷水機が使用できるようになりました。引き続き水筒の持参も可とします。

11月の生活指導目標 「進んで考え 行動しよう」

生活指導部

2学期も後半にさしかかってきました。さまざまな場面で、子供たちが進んで考え、行動できるように、「相手の気持ちを考えて行動しよう」「言葉遣いに気をつけよう」「学習と遊びのけじめをつけよう」を具体的な週目標として指導を行っていきます。